

1. 件名: MHI 原子力研究開発株式会社の核燃料物質使用変更許可申請に係る面談

2. 日時: 令和4年2月9日(水) 13時30分～14時15分

3. 場所: 原子力規制庁10階会議卓 ※TV会議により実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

本多主任安全審査官、榊見主任安全審査官、矢野安全審査官

MHI 原子力研究開発株式会社

安全管理部長 他5名

5. 要旨

(1) MHI 原子力研究開発株式会社(以下「NDC」という。)から、令和3年12月17日付けで申請のあった核燃料物質使用変更許可申請書について、申請内容の確認を行うとともに、原子力規制庁から主に以下の点を指摘した。

○燃料ホットラボ施設に設置する非常用発電機及び無停電電源装置について、耐震 B クラスとする根拠を説明すること。

○燃料ホットラボ施設及び燃料実験施設における放射線業務従事者及び管理区域境界に係る線量評価が記載されていないため、1F 燃料デブリの分析のための使用に伴う影響を考慮した線量評価結果を説明すること。

(2) NDC から、指摘については、2週間後を目処に面談で説明する旨の発言があった。

6. 提出資料

なし